

日本の伝統色、和の文様～あなたのためのお誂え～

教科書 P64～65、88～89 資料集 P148～151

売っている着物には大きく分けて「仕立て上がり」「仮絵羽」「お誂え」の3つがあります。

「仕立て上がり」とは既製服のこと。「仮絵羽」は仮縫い状態のことで、後から着る人に合わせて仕立て直しができる、セミオーダーを言います。そして「お誂え」とは、生地を買い、裁断から仕立てまで全て着る人に合わせて着物が作られる、フルオーダーのことです。白生地を買って、染めから全てを注文することもできます。

さて、皆さんは依頼人であり、着物を作る「和裁士」でもあります。生地を柄をデザインして、着物を作ってみましょう。

＜依頼書＞

依頼人氏名		〇〇 〇〇	和裁士氏名		◇◇ ◇◇
色 日本の伝統色	① 紅 	文様	①(和柄) 左三つ巴 		
	② 藤色 		②(自由) 星		
	③ 緑青 		③(自由) 魚		
その他要望	特になし				

＜受領書＞

メッチャすごかったです。右側の表のもようがカッコよくて感動しました。

魚などはとってもかわいく色もあざやかできれいでした。

※ 生徒が作成したプリントを打ち直して掲載しています。